

ムスリム観光客の受入れ環境の整備について

イスラム教徒(ムスリム)は約16億人であり、世界人口の4分の1を占めると言われています。当市は昨年度より、新興国であり世界最大のムスリム国であるインドネシア市場において、訪日旅行の目的地として奈良を選択してもらうための戦略的プロモーションを強化してまいりました。

ムスリムの生活習慣は、食事や礼拝などイスラム教に基づいた生活様式となっており、ムスリム観光客が奈良市を訪れた際に、不便を感じることなく快適に滞在して頂けるよう官民協働で受入環境を整備することが、国際観光都市 奈良市の発展において必要不可欠な状況となっております。

つきましては、国の交付金(地方創生先行型)の上乗せ交付分を、奈良市として以下のとおり活用いたします。ご参照の程よろしくお願い申し上げます。

◆目的

補助金制度の新設及びセミナーの開催を通じて、ムスリム観光客の受入主体となる民間事業者における、ムスリムに対する知識醸成及び対応手法のスキル向上を促進することを目的とします。

◆項目

A) 奈良市ムスリム観光客受入促進事業補助金交付

補助金額は、補助対象経費に3分の2を乗じて得た額とし、対象者ごとに50万円を上限とする。但し、1申請当たりの交付申請額が1万円未満の場合は、本補助金は交付しない。予算額は500万円。

→外国語(多言語)表記に対応した飲食店メニューや看板等の製作費、ポークフリー・ラードフリー・アルコールの含有等の表記メニューの更新費用、礼拝のための施設整備や礼拝用マット、キブラコンパス(※)の購入、研修会の開催に要する経費等に対する支援。

※メッカの中心部である聖殿を指し示す方位磁石のこと

B) ムスリム観光客受入促進セミナー

ホテル日航関西空港総支配人の高橋信行様と特定非営利活動法人日本ハラル協会理事のレモンヅブノア様による講演や、ムスリム観光客向け食事の実食体験。

募集人数：50名(先着/市内観光事業者[宿泊業・飲食業等])

◆日程

A) 平成27年12月24日より運用開始

B) 平成28年1月27日10時から13時半まで、ホテル日航奈良で開催

◆インドネシアへのプロモーション経過及び成果

(インドネシアプロモーションの目的)

東南アジア最大の人口数及び平成 26 年 3 月に JNT0(日本政府観光局)が開所したばかりの為、日本からのプロモーションが比較的少ないことから、先行者利益を確保できる可能性が高いと考えられるため。

①平成 27 年 2 月に 1 回目のプロモーションを実施

日系企業の旅行代理店も含め 7 社と商談。各代理店の現状調査及び情報の共有、奈良市の PR 等を実施。

②平成 27 年 8 月に 2 回目のプロモーションを実施

1 回目で商談した代理店を含め 9 社と商談。11 月に開催される現地旅行博 JTF(ジャパントラベルフェア)で、奈良市滞在の商品造成を販売して頂けるように奈良市の PR 及び交渉を実施。

③平成 27 年 11 月に 3 回目のプロモーションを実施

JTF に奈良市のブースを出展(奈良市の魅力発信と、8 月のセールスコールを受けて商品造成された現地エージェントの旅行商品との協同 PR)。また、翌日の商談会では現地旅行代理店の約 20 社と商談し、奈良市の PR を実施。

◎成果

- ・ 5 月に現地旅行代理店から 97 名のムスリム観光客が奈良市を訪れる。
- ・ 9 社中 5 社が、奈良市を含むツアー商品を造成。

◆東南アジアにおけるムスリム人口 (単位 : 人)

	順位	総人口	ムスリム人口
インドネシア	1	2 億 5 千万	2 億 5 百万
マレーシア	2	3 千万	1 千 7 百万
フィリピン	3	1 億	5 百万

※JNT0(日本政府観光局による)

◆東南アジアにおけるムスリム人口ベスト 3 による訪日旅行者数 (単位 : 人)

	2012 年	2013 年	2014 年
インドネシア	101,460	136,797	158,739
マレーシア	130,183	176,521	249,521
フィリピン	85,037	108,351	184,204

※JNT0(日本政府観光局による)

◆東南アジアにおけるムスリム人口ベスト 3 による奈良市への観光客推移 (単位 : 人)

	2012 年	2013 年	2014 年
インドネシア	956	1,284	1,759
マレーシア	2,837	3,321	4,931
フィリピン	736	1,178	2,638

※奈良市観光案内所による